

チェリーだより



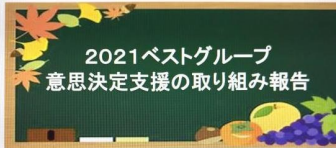
第 13号

9月発行

「意思決定支援」報告会を開催しました

言葉で気持ちを伝えられない方がいます。ともすればその「意思」がうまく伝わらなかつたり誤解されたりする恐れがあります。平成29年に厚生労働省から「意思決定支援ガイドライン」が発出され、障がい福祉事業所は、障がいのある方の自己決定の尊重や権利擁護に努めるよう示されています。

ベストグループでは、関わる方々の意思を大切に、その意思を発信しやすくなるよう関わりを工夫したり、意思が実現する方法を考えるために、社内の全事業所（30事業所）がこの2年間、意思決定支援の社内研修を受け、各事業所で事例検討を行い支援を見直してきました。その中で、「私たちの姿勢次第で、その方の意思が見えなくもなるし、見えるようになる」という気づきを報告してくれた職員の言葉が印象的でした。「その方のために！」という気持ちが真実でも、それが本当にその方の望むことに繋がっているのか？支援に関わる者は常に自分自身に問いかけ、見直すことが必要です。



ベストグループではこの夏、みんなでアート作品作りに取り組みました。泡をぶくぶくさせて作品を作ったり、手形形で表現したり…とても力強く、生命力にあふれた素敵な作品となりました！作品は、「インクルージョンフェスティバル2021」に応募しました。後日、全国の空港に展示されるということです！！社内の他事業所の子どもたちが描いた作品も含め、有安の本社ビル1階のロビーに作品展示していますので、お迎えの際などにぜひご覧ください。

HIBARI アート展



★スポーツスタッキング大会★

9月23日にスポーツスタッキング大会を開催しました！！スポーツスタッキングとは、複数のプラスチック製のカップを決められた型に積み上げてから崩して、そのスピードを競うスポーツです。このスポーツスタッキングに会社全体で取り組み、みんなでタイムを競っています！スポーツとしても楽しいのですが、この競技には、目と手の協調動作や、姿勢をしっかりと保つことが求められますので、ベストグループではビジョントレーニングとしても取り入れています。今回は「3-3-3」という積み方で競いました。次回は1月を予定していますので、また皆で練習しましょうね！



居宅訪問型★朱里ちゃんの活動の様子

最近のあかりちゃんは、お友達と一緒に歌う「朝のうた」がお気に入りのようで、とっても素敵な笑顔をたくさん見せてくれるようになりました。季節の歌もお友達と歌うことで季節の変化を感じてくれるととっても嬉しいです。最近は座位の状態でも朝の会にも参加してくれるのでお友達にも朱里ちゃんの表情や動きがたくさん伝わり「朱里ちゃんが笑ったよ!!」と嬉しそうに教えてくれます。これからの朱里ちゃんの動きや表情の変化がとっても楽しみです。

